



学校だより

<https://edogawa.schoolweb.ne.jp/minamikasai-e/>



令和8年10月30日
11月号 NO.7
江戸川区立南葛西小学校
校長
TEL 3675-0315

英語で広がる、子供たちの世界 「間違ってもいい。まずは話してみよう。」

副校長

朝の冷え込みに、少し首をすくめながら歩く季節となりました。冷たい空気に触れると、いよいよ冬が近づいてきたことを感じます。

11月の異名の一つに、「霜月」があります。霜が降り始める時期であることから、そう呼ばれるようになったと言われています。11月と聞いて、私が思い出すのは、アメリカのロックバンド、GUNS N' ROSES の「November Rain」という曲です。高校生の頃、少し背伸びをして洋楽を聞くようになり、そこから英語への興味も少しずつ深まっていきました。

英語との出会い方は、人それぞれです。歌や映画、スポーツ、外国の人との出会い…。子供たちにとっても、英語が「勉強するもの」だけではなく、世界とつながるための身近な道具になってほしいと思っています。

現在、江戸川区教育委員会では、「躊躇なく英語を話す児童の育成」を目標に掲げています。本校でも、1・2年生では年間10回程度、3・4年生では週1回の「外国語活動」、5・6年生では週2回の「外国語科」の学習に取り組んでいます。

先月は、「イングリッシュキャラバン」を実施しました。6名の外国人講師を迎え、5・6年生が体育館で「買い物」を想定した活動に取り組みました。子供たちは、それぞれのお店を回りながら、英語を使ってコミュニケーションを楽しみました。

また、4年生は、体験型英語学習施設「TOKYO GLOBAL GATEWAY」を訪れました。学校で学んだ英語を実際に使うことで、「英語って楽しい」「伝わりと嬉しい」ということを感じられた日となりました。

英語を身近に感じるためには、特別な時間だけでなく、日常の中に英語があることも大切です。本校では、階段に「Good Morning」「How are you?」などの挨拶や、「One,Two,Three…」といった数、「Happy」「Sleepy」「Hungry」など、自分の気持ちを表す英語を掲示しています。階段を上りながら自然と英語を口にしたり、ふと目にした英語から「これは何だろう?」と興味をもったりしながら、そんな小さな積み重ねが、子供たちにとって英語を身近なものにしていくのだと思います。

3学期の学校公開では、「English Day」として、英語の学習や英語を使ってコミュニケーションを楽しむ子供たちの姿をご覧ください。ぜひ、子供たちの生き生きした姿を見に来ていただければと思います。



大リーグで活躍する大谷選手やプレミアリーグで活躍する三苫選手など、世界を舞台に活躍する日本人を見る機会も増えました。子供たちの世界は、これからますます広がっていくことでしょう。日本から世界へ飛び出すとき、英語はその世界を広げてくれます。そして、海外に行かなくても、日本で生活する中で英語が必要になる場面は、これからきっと増えていきます。だからこそ、間違いを恐れず、「伝えてみよう」と一歩を踏み出す気持ちを大切にしたいと思います。「間違ってもいい。まずは話してみよう。」そんな気持ちをもって、英語で人とつながることのできる子供たちを、これからも育てていきたいと思っています。

11月行事予定

昼…昼の活動 チ…チャレンジタイム 放…放課後補習教室

授業時数

日	曜	昼	チ	放	行事等	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日										
2	月	昼会			クラブ活動、あいさつ隊5-1始、いじめに関するアンケート始	5	5	5	6	6	6
3	火				文化の日						
4	水	読書			避難訓練（起震車体験⑥）	4	4	4	4	4	4
5	木				就学時健診	3	3	3	3	6	3
6	金	集会	○	4	あいさつ隊5-1終、SC	5	5	6	6	6	6
7	土										
8	日										
9	月	昼会			委員会活動、あいさつ隊5-2始、いじめに関するアンケート終、安全指導	5	5	5	5	6	6
10	火	マ	○		日光移動教室前日健診⑥、南タイム	5	6	6	6	6	6
11	水	読書			日光移動教室1日目⑥	4	4	4	4	4	6
12	木	読書		5	日光移動教室2日目⑥	5	5	5	6	6	6
13	金	読書	○	4	日光移動教室3日目⑥、あいさつ隊5-2終、SC	5	5	6	6	6	6
14	土										
15	日										
16	月	昼会			ほかほか言葉週間始、あいさつ隊5-3始	5	5	5	6	6	6
17	火	マ	○	6		5	6	6	6	6	6
18	水	読書				4	4	4	4	4	4
19	木	読書		5	JS	5	5	5	6	6	6
20	金	読書		4	ほかほか言葉週間終、あいさつ隊5-3終、SC	5	5	6	6	6	6
21	土										
22	日										
23	月				勤労感謝の日						
24	火	マ	○	6		5	6	6	6	6	6
25	水	読書				4	4	4	4	4	4
26	木	読書			南小フェスタ前日準備	5	5	5	5	5	5
27	金	読書	○	4	南小フェスタ（児童鑑賞日）、SC	5	5	6	6	6	6
28	土	読書			南小フェスタ（保護者鑑賞日）	5	5	5	5	5	5
29	日										
30	月				振替休業日						
1	火	マ	○	6	区内研修会研究授業 ※5年の一部のコースのみ5時間授業	4	4	4	4	※4	4

※SC…スクールカウンセラーの来校日です。※JS…巡回心理士の来校日です。

お知らせとお願い

〇冬の体育の際の服装について

気温が下がり、体育の際に防寒着を着用する児童も増えてきました。以下をご確認いただき、安全に体育活動が行えるようお願いいたします。

【上】

- ・金具等での接触及び巻き込み事故を防止するため、ボタンやファスナー、フードのないものを着用してもよい。
- ・体が温まったら脱ぐ。
- ・肌着を着用する場合は、汗を吸収した肌着を着続けることのないよう替えの肌着を体育袋に入れる。

【下】

- ・怪我をした場合、即座に応急処置ができないため、スパッツ、タイツ、レギンス等、短パンから出るようなものはかかない。
- ・ひざ下のくつ下をはく。

〇なわとびウィークについて

12月1日（火）から11日（金）まで、なわとびウィークがあります。短縄のご準備をよろしくようお願いいたします。

どんぐり読書週間を終えて

図書指導推進リーダー

10月2日（金）～16日（金）のどんぐり読書週間には、「家族ふれあい読書」の取組にご協力いただきありがとうございました。秋の夜長、読書するには最適の季節となりました。ご家族で同じ本を読んだり、お子様に読み聞かせをしたりすることで、読書を楽しむ時間がとれたということが感想から分かりました。

<保護者の感想>

- ・幼い頃から何度も読み聞かせしてきた本でしたが、初めて感想を聞き、この年だとこの様に感じるというのも教えてもらいました。（1年生保護者）
- ・家族での読書時間、今後も続けたいと思います。（2年生保護者）
- ・寝る前に一緒に読みました。こういう時間を設けるのも良いなと思いました。（2年生保護者）
- ・子供が何に興味をもち、何を感じるのか、とても興味深く、良い機会だと思いました。（3年生保護者）
- ・今ではなかなか本を読むことが少なくなったので良い取り組みだと思いました。（4年生保護者）
- ・「この本、おもしろい」と言って読んでいて嬉しく思いました。（5年生保護者）
- ・一緒に心を育む時間をもてて嬉しかったです。（6年生保護者）

普段、忙しくしていて、なかなかゆっくり読書する時間はとれないかもしれませんが、この「どんぐり読書週間」が良い機会となり、今後ともご家族で読書を楽しんでいただけたらと思います。

muchu を終えて

外部講師担当

今年度も外部講師の muchu の皆さんをお招きして出前授業を行いました。低学年は 5、6 月に陸上運動、中学年と高学年は 9 月にそれぞれフットサル、バスケットボールを体験しました。低学年は、腕の振り方や、足の動かし方などを分かりやすく教えていただき、「楽しい！」と嬉しそうでした。中学年は、「フットサルは初めてだったけれど体験したら興味をもてた。」「シュートが難しかったけれど入ったら嬉しかった。」など、貴重な経験を振り返っていました。高学年は「レイアップができるようになった。」「もっとバスケットがやりたくなった。」と前向きな姿がたくさん見られました。これをきっかけに意欲的に運動に取り組んだり、こつを意識して運動したりと、体力向上につながっています。

南小なわとびコンテストについて

体育主任

12 月から、2 回目の江戸川っ子なわとびウィークが始まります。昨年度に引き続き、江戸川区全小学校のなわとびの取組に合わせて、「南小なわとびコンテスト」を実施します。子供たちは、なわとびチャレンジカードにある 11 種類の技を、どれだけ連続で跳ぶことができるかに挑戦します。そして、各種類の「名人」となる回数をクリアできるよう、目標をもって楽しく取り組んで参ります。ぜひ、一人で簡単にできる運動ですので、学校外の時間でもなわとびに取り組んでいただけたらと思います。涼しくなり、運動しやすいこの時期は、より体力を向上させるチャンスです。ご家庭でのお声掛けもよろしくお願いいたします。

道徳授業地区公開講座を終えて

道徳教育推進リーダー

今年度の道徳地区公開講座では、2・3 校時に、本校のスクールカウンセラーをお招きし、「いじめ防止」をテーマに講演会を行いました。講演会では、発達段階に合わせてそれぞれの学年で大切にしてほしいポイントをお話しいただきました。

○低学年（1・2・3 年生）

クイズなどを交えながら「人によって感じ方が違うこと」を学び、「気付く・聞く・つながる」をキーワードに、困っている友達がいたら一人で解決しようとせず、大人や先生につなげる大切さを考えました。

○高学年（4・5・6 年生）

SNS での身近な事例などを取り上げ、「笑わない・同調しない・声を掛ける・大人につながる」といった、自分にできる小さな行動が周りの空気を変えることについて深く考える機会となりました。

また、1 校時には全学級で道徳授業を公開いたしました。いじめのない温かい学校づくりには、学校だけでなく家庭・地域の皆様との連携が不可欠です。ご家庭におかれましても、今回の授業や講演会を話題にいただき、お子様の声や小さな変化に耳を傾ける機会としていただければ幸いです。

また、学校のホームページ「学校日記」の「道徳教育」のタグからは、各学年の日常の道徳授業の様子も掲載しております。ぜひご覧ください。